

会員各位

(一社)姫路薬剤師会 会長 浦上 文男  
地域医療部 池口 由美

地域薬局の訪問薬剤管理指導業務応需体制等に関する調査へのお願い  
(「令和 5 年度 姫路在宅訪問薬局リスト」作成に関するアンケート依頼)

余寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、現在、超高齢化社会に対応する医療・介護の体制として、住み慣れた地域の日常生活圏域内（おおむね 30 分以内）において、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく、有機的かつ一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の整備・深化が進んでいます。

そのためには、地域の医療・介護に関連する多職種が連携して適切な医療・介護サービスを提供することが必要ですが、未だ多くの薬局では「在宅指導業務に関する届け出は行っているが医師からの訪問指示がない」という現状にあり、一方で多職種からは「訪問指導に対応できる薬局がわからない」という声が寄せられています。このような相互のミスマッチが、地域において在宅療養を推進する上で大きな問題となっていると考えられます。

本調査は、こうしたミスマッチを解消し、より多くの薬局が在宅医療に参画できる体制づくりのツールとして、(一社)姫路薬剤師会に加入されている薬局の訪問薬剤管理指導業務の応需体制及び、麻薬の取り扱い薬局等を把握し、それに基づいて訪問可能な薬局のリストを作成し多職種の方々に配布するためものです。本地区の在宅医療推進、多職種連携体制を整備する上で非常に重要な調査です。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※作製したリストは、姫路市医師会・姫路市歯科医師会に入会されているすべての医療機関、及び、地域包括支援センター、医療介護連携支援センター(姫路・神埼)、中播磨健康福祉事務所、地域連携室協議会に加入されている各医療機関内の連携室など当該リストを活用いただける各種団体にも配布させていただきます。

■ 調査の内容・目的

この調査では、薬局の開局時間等の基本的な情報をはじめ、在宅医療に参加する意志、応需体制(条件)などをお伺いします。その調査結果を基に、地域支部薬剤師会において地域の訪問指導応需体制に関する情報を集約・編集し、地域の在宅医療・介護関連職種や行政に情報提供することにより、地域全体での連携を図ってまいります。この調査で得られた情報をもとに作成する「令和 5 年度版 姫路在宅訪問薬局リスト」が、多職種が薬局への訪問依頼等をする際の重要な資料となります。調査の回答内容が、在宅医療の連携体制を支える情報源となりますので、積極的かつ適切な記入をお願いいたします。また、この情報を基に訪問の依頼を受けた場合には、処方せんの応需と同様、責任を持って適切な対応をしていただきますよう重ねてお願いいたします。

■ 返送方法・返送先・返送期限

3枚の調査票にご記入の上、**R5.2.28(火)16:00**までに姫路薬剤師会宛てに Fax または web にて返信をお願いいたします。

送付先:(一社)姫路薬剤師会 事務局 FAX:079-282-3210

web:<https://ssl.formman.com/t/Lib1/>

姫路薬剤師会ホームページにも掲載しております。